平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名　ショーボンドホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1414　URL　http://www.sho-bondhd.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 石原　一裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長　(氏名) 鈴木　成章　TEL 03-6892-7101

四半期報告書提出予定日　平成25年2月14日　配当支払開始予定日　平成25年3月18日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	23,448	20.8	2,670	8.1	2,807	7.8	1,713	35.6
24年6月期第2四半期	19,403	△18.2	2,470	△36.7	2,605	△35.5	1,263	△48.2

(注)包括利益　25年6月期第2四半期　2,141百万円　(99.0%)　24年6月期第2四半期　1,076百万円　(△57.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	63.65	―
24年6月期第2四半期	46.95	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第2四半期	65,099	49,135	75.5	1,825.53
24年6月期	64,364	47,801	74.3	1,775.96

(参考) 自己資本　25年6月期第2四半期　49,135百万円　24年6月期　47,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	―	20.00	―	30.00	50.00
25年6月期	―	21.00			
25年6月期(予想)			―	31.00	52.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	12.7	7,700	17.9	8,000	16.5	4,900	32.9	182.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年6月期2Q	29,102,590 株	24年6月期	29,102,590 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	2,186,730 株	24年6月期	2,186,571 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年6月期2Q	26,915,922 株	24年6月期2Q	26,916,198 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3. 四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) セグメント情報等 …… 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年７月１日～平成24年12月31日）の国内建設市場は、東日本大震災の復旧・復興関連予算の執行が本格化しつつあるものの、震災地域以外の公共投資及び民間の設備投資は低調に推移し、当社の補修・補強市場についても受注環境は依然厳しい状況が続きました。

このような環境のなか、総合評価方式で優位となるため、技術および品質管理能力の向上や積算精度の更なる向上等に努めた結果、受注高は前年同期比3.0%増の24,824百万円となりました。

売上高については、工事着工までに準備期間を要する大型工事が多く、出来高進捗が遅れた影響などにより当初計画を下回りましたが、前年同期比20.8%増の23,448百万円となりました。この結果、第３四半期以降に繰り越される受注残高については、前年同期比3,862百万円増の21,210百万円となりました。

損益については、工事の大型化に伴う利益率の低下がありましたが、営業利益は2,670百万円(前年同期比199百万円増)、経常利益は2,807百万円(前年同期比202百万円増)、四半期純利益は1,713百万円(前年同期比449百万円増)となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
国内建設	23,332	23,969（　2.7%）
その他	761	855（　12.3%）
合　計	24,093	24,824（　3.0%）

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
国内建設	18,641	22,593（　21.2%）
その他	761	855（　12.3%）
合　計	19,403	23,448（　20.8%）

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高　（単位：百万円）

区　分	前２第四半期連結会計期間末 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間末 （平成24年12月31日）
国内建設	17,348	21,210（　22.3%）
その他	―	―（　―%）
合　計	17,348	21,210（　22.3%）

表中の百分率は、対前年増減率

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ735百万円増加し、65,099百万円となり、負債は、598百万円減少し15,963百万円となりました。主な要因は受取手形及び完成工事未収入金等の増加と支払手形・工事未払金等及び未払法人税等の減少によるものです。純資産は、1,333百万円増加し49,135百万円となりました。主な要因は利益剰余金の増加によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成25年６月期）の連結業績予想につきましては、平成24年８月10日に公表した数値から変更ありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

3【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,682	4,538
受取手形・完成工事未収入金等	15,654	22,380
有価証券	12,916	11,813
未成工事支出金	2	40
その他のたな卸資産	558	535
繰延税金資産	229	193
その他	538	256
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	38,566	39,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,746	3,656
機械装置及び運搬具（純額）	55	52
工具、器具及び備品（純額）	96	104
土地	8,706	8,706
有形固定資産合計	12,604	12,518
無形固定資産	186	171
投資その他の資産		
投資有価証券	9,982	9,837
繰延税金資産	1,417	1,203
その他	1,727	1,742
貸倒引当金	△121	△116
投資その他の資産合計	13,006	12,666
固定資産合計	25,797	25,357
資産合計	64,364	65,099

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,932	10,822
未払法人税等	1,424	1,094
未成工事受入金	246	277
役員賞与引当金	104	－
完成工事補償引当金	21	23
工事損失引当金	209	85
その他	1,443	1,379
流動負債合計	14,381	13,683
固定負債		
繰延税金負債	0	0
土地再評価に係る繰延税金負債	396	396
退職給付引当金	1,495	1,593
役員退職慰労引当金	17	18
その他	270	270
固定負債合計	2,180	2,279
負債合計	16,562	15,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	13,929	14,835
自己株式	△3,743	△3,743
株主資本合計	51,199	52,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159	581
土地再評価差額金	△3,518	△3,518
為替換算調整勘定	△38	△32
その他の包括利益累計額合計	△3,397	△2,968
純資産合計	47,801	49,135
負債純資産合計	64,364	65,099

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
売上高	19,403	23,448
売上原価	15,452	19,177
売上総利益	3,950	4,271
販売費及び一般管理費	1,480	1,601
営業利益	2,470	2,670
営業外収益		
受取利息	63	54
受取配当金	22	25
受取保険金	29	49
その他	41	36
営業外収益合計	157	165
営業外費用		
支払手数料	7	7
賃貸費用	5	5
その他	9	15
営業外費用合計	22	27
経常利益	2,605	2,807
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	14	1
投資有価証券評価損	23	－
その他	9	－
特別損失合計	47	1
税金等調整前四半期純利益	2,558	2,807
法人税、住民税及び事業税	1,114	1,086
法人税等調整額	180	7
法人税等合計	1,294	1,093
少数株主損益調整前四半期純利益	1,263	1,713
四半期純利益	1,263	1,713

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,263	1,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239	422
土地再評価差額金	56	－
為替換算調整勘定	△3	6
その他の包括利益合計	△187	428
四半期包括利益	1,076	2,141
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,076	2,141
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,558	2,807
減価償却費	174	175
固定資産売却損益（△は益）	△0	△0
固定資産除却損	14	1
投資有価証券評価損益（△は益）	23	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△13	△3
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△35	△104
災害損失引当金の増減額（△は減少）	△12	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	76	99
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△7	2
工事損失引当金の増減額（△は減少）	27	△123
受取利息及び受取配当金	△86	△79
売上債権の増減額（△は増加）	△1,371	△6,726
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△3	△37
その他のたな卸資産の増減額（△は増加）	△19	21
その他の資産の増減額（△は増加）	1	△43
仕入債務の増減額（△は減少）	1,175	△328
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△393	31
その他の負債の増減額（△は減少）	73	449
その他	△13	△80
小計	2,168	△3,942
利息及び配当金の受取額	92	87
法人税等の支払額	△1,538	△1,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	722	△4,896
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△500
定期預金の払戻による収入	－	301
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△9,901	△7,691
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	10,963	8,908
有形固定資産の取得による支出	△81	△97
有形固定資産の売却による収入	0	2
貸付金の回収による収入	4	4
その他	△16	35
投資活動によるキャッシュ・フロー	968	962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△670	△806
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△671	△806
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,018	△4,737
現金及び現金同等物の期首残高	12,414	15,090
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,433	10,353

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年７月１日　至　平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント 国内建設	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
売上高					
外部顧客への売上高	18,641	761	19,403	－	19,403
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,078	1,078	△1,078	－
計	18,641	1,840	20,482	△1,078	19,403
セグメント利益	2,226	225	2,452	18	2,470

(注) １　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 （百万円）
セグメント間取引消去によるもの	83
セグメントに配分していない全社費用(注)	△72
その他の調整額	7
計	18

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年７月１日　至　平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント 国内建設	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
売上高					
外部顧客への売上高	22,593	855	23,448	－	23,448
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,266	1,266	△1,266	－
計	22,593	2,121	24,714	△1,266	23,448
セグメント利益	2,352	292	2,645	24	2,670

(注) １　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 （百万円）
セグメント間取引消去によるもの	90
セグメントに配分していない全社費用(注)	△66
その他の調整額	0
計	24

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。